

十和田市公共施設予約システム構築業務委託に係る
公募型プロポーザル評価基準

令和3年7月

十和田市役所 企画財政部政策財政課 情報政策室

十和田市公共施設予約システム構築業務委託に係る公募型プロポーザル評価基準

十和田市公共施設予約システム構築業務委託に係る公募型プロポーザル評価は、提案書等下記のとおり審査・評価するものとする。

記

1. 審査項目及び配点

審査項目及び配点は以下の表のとおりとする。

審査項目	配点
① 提案書に基づく評価(表1)	400
② 機能要件書に基づく評価(表2・表3)	500
③ プレゼンテーション評価(表4)	100
④ 見積書による評価	300
合計点	1,300

2. 書類審査の評価方法

システムの安定稼働及び費用対効果の観点から、パッケージの標準機能を重視した配点とし、提案書及び機能要件書に基づく技術等に関する評価による評価点の合計得点により審査を行う。

① 提案書に基づく評価

選定委員会委員が表1に基づき採点する。委員全員の採点を合計し、平均点を提案書に基づく評価点とする。

② 機能要件書に基づく評価

応募事業者が回答した、各機能項目への対応内容について、表2、表3により算出した点数を機能要件書に基づく評価点とする。なお、代替案により実現可能な場合は、必ず明記するものとする。この記載がない場合は「対応不可能」とする。

※ 機能項目において「有償カスタマイズで対応可能」または「対応不可能」の場合、提案書に基づく評価にも反映されることに留意すること。

<算出方法>

機能要件書に対して、表2の配点表に基づき各項目の点数を算出し、その点数を表3の各機能区分合計点で割り、表3の各機能要件配点をかけた得点を各機能の評価点とする。(小数点以下第1位を四捨五入して算出)各機能区分で算出した評価点の総計を機能要件書に基づく評価点とする。

(例) 管理者側機能の機能区分の得点算出方法

表2に基づく「施設管理」の得点が60点の場合

得点割合は $60 \div 115 \times 50 = 26.08\dots$ (小数点以下第1位を四捨五入) $\Rightarrow 26$

3. プレゼンテーションの評価採点方法

選定委員会委員がプレゼンテーションの結果を踏まえ、表4に基づき採点する。委員全員の採点を合計し、平均点をプレゼンテーション評価点とする。

4. 価格評価点の採点方法

見積価格は、初期経費(導入経費)、システム利用料(利用料:通信回線費用含む、保守費用等:サポート費用含む ※各明細は分けて記載すること。)の区分で評価計算を行い、各区分150点満点の合計300点を見積書による評価点とする。

経費区分	初期経費	システム利用料 (5年分、保守費を含む)
配点	150	150
評価計算式	(A) 一番安い提案者の見積価格 / (B) 提案者の見積価格 × 150 (各配点)	
	※1 計算結果の少数点以下第1位を四捨五入 ※2 (A), (B)とも最小値は1円	

表1 十和田市公共施設予約システム構築業務委託に係る提案評価配点表

採点項目・配点一覧

設問				得点	重要度 (得点倍数)	全体割合
項目	大項目	中項目	小項目			
1 会社概要						
	(1) 会社全体の概要	開発供給能力	①従事する従業員	15	3	
		提案者の信頼性	②セキュリティやシステム品質に関する資格保有	10	2	
			③公的資格	10	2	
項目計				35	7	8.8%
2 実績						
	(1) 開発導入実績	①自治体へのシステム導入実績		20	4	
項目計				20	4	5.0%
3 システム概要・特徴						
	(1) 高品質なパッケージシステムを保持するための考え方			20	4	
	(2) ハードウェア、ソフトウェア構成・既存ネットワークへの対応			20	4	
	(3) セキュリティ要件			20	4	
	(4) 帳票、データ出力対応			20	4	
項目計				80	16	20.0%
4 システム構築						
	(1) システムへの施設情報等の登録及び運用方法について			30	6	
	(2) 予約・料金計算等一連の検証対応			30	6	
項目計				60	12	15.0%
5 プロジェクト推進方法						
	(1) 管理手法・手順			20	4	
項目計				20	4	5.0%
6 システム運用						
	(1) 運用性	①運用全般		25	5	
		②運用の自動化		25	5	
	(2) 稼働後の運用サポート			25	5	
	(3) 施設改編及び職員異動時における対応			25	5	
項目計				100	20	25.0%
7 システム保守						
	(1) 保守全体			30	6	
項目計				30	6	7.5%
8 その他						
	(1) 追加提案			20	4	
	(2) 個人情報保護への対応			20	4	
	(3) リスクへの対応			15	3	
項目計				55	11	13.8%
総合計				400	80	100%

評価	内容が的確性・積極性・現実性・信頼性の観点から
5	非常に良い
4	良い
3	普通
2	やや不十分
1	不十分

表2

機能事項	記入	配点
標準仕様（パッケージ）で対応	◎	5
代替案（無償）で対応可能	○	4
無償カスタマイズで対応可能	△	3
有償カスタマイズで対応可能	※	2
対応不可能	×	1

表3

機能区分	大分類	機能区分合計点	機能要件配点
利用者側機能	利用者登録等	25	10
	空き情報確認	30	20
	予約	75	40
	料金	40	20
	抽選	50	30
	その他	50	30
管理者側機能	職員管理	15	10
	施設管理	115	50
	利用者管理	80	40
	空き情報確認	15	10
	予約	265	120
	料金	140	70
	抽選	40	20
	その他	55	30
合計			500

表4 プレゼンテーション評価

評価項目	プレゼンテーションの結果から
(1)主旨を理解しており、説明が判りやすい。	◎非常に良い・・・25点 ○良い・・・20点 □普通・・・15点 △やや不十分・・・10点 ×不十分・・・5点
(2)事業責任者に熱意・信頼感を感じる。	
(3)提案書に沿った説明となっている。	
(4)質問に対する応答が迅速かつ明確である。	